

白糠町に続いて厚岸町も 津波啓発シミュレーション動画を公開

一昨年の12月議会で、白糠町が作成・公開したような津波啓発シミュレーション動画を釧路市でも作成するよう求めた村上議員。結局、釧路市のホームページに国土交通省国土技術政策総合研究所が以前につくった動画のリンクを貼ることにしました。このこと自体は前向きな対応でしたが、どうしても見劣り感はありませんでした。

今回、厚岸町も白糠町のような自分のまちの津波被害についてシミュレーションの動画を作製、啓発のためにYouTubeで公開、様々な取り組みに活用することになりました。

実際に釧路市の津波動画と見比べてみました。

●厚岸の動画は14分26秒、釧路市の動画は1分32秒。時間がすべてではありませんが、これだけでインパクトの違いは明らかです。

●厚岸の動画は津波のシミュレーションだけでなく、津波発生時の仕組み、避難行動の原則、避難場所など多岐にわたる情報が満載。釧路市はシミュレーション部分だけで、「どうやって命を守るか」が伝わりません。

●厚岸の津波は、日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震（M9.3、津波高21.4m）をベースに最大規模の津波を想定しています。釧路市のは5百年周期の地震で最大規模のものではありません。



（厚岸町のHPに載っている津波シミュレーション動画の紹介）

厚岸町では、巨大地震による大津波が発生するリスクが高まっていることから、町民の皆さん全員に津波から命を守る方法を正しく身につけていただくため、防災啓発動画を作成しました。

この動画では、津波で最悪の事態が発生した場合を想定し、普段見慣れた町の風景に津波が襲来した場合どのような状況になるのか、より具体的にイメージできるように、湖北地区、湖南地区、床潭地区の3地区に津波が押し寄せる様子をコンピューターグラフィックス（CG）の技術を用いて再現しています。

厚岸町は沿岸部のほとんどの地域で津波による被害が想定されることから、いざという時に正しい避難行動がとれるよう、津波からの避難を考える際の資料として、ご家族や職場等でご活用ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=VJA5EQLjrtc>

●厚岸町のもものは想定舞台は14か所、渋滞した車が流される、船舶が内陸に流出するなど、身近な場所の実際の被害がわかります。釧路市のもものは、3箇所に津波が到来するシーンだけです。

●釧路市のもものは画面のみで音は音楽、厚岸のもものは詳しい解説のナレーション、「ためらわず安全に逃げる」などのテロップが非常に効果的。

石川明美さんの街頭演説をネット配信



下のQRコードを読み込んでいただくと、演説を視聴できます。



厳寒期に街頭演説でがんばる石川明美さん。（総選挙小選挙区予定候補）演説の中で、新型コロナウイルス対策の3つの提案の部分をYouTubeにアップしました。



後援会員のみなさんと一緒にポスター張りをする村上議員。寒さで顔が引きつっています。

「やさしい政治」と「石川・いわぶち連名ポスター」を張り出しています。自分の家に張ってもいいよという方は、ご連絡ください。